

令和3年度事業報告書

自 令和3年 4 月 1 日

至 令和4年 3 月 3 1 日

一般財団法人 日本タオル検査協会

令和3年度事業報告書

1. 一般概況

新型コロナウイルスの感染状況は拡大と収束を繰り返し、全国各地に於いて複数回の蔓延防止重点措置が適用され、昨年引き続き全国的に経済活動の縮小や興業・各種大会等の中止が相次ぎ、外国人観光客の大幅な減少や国民の外出自粛等により消費需要の減少が継続した。その結果我が国の一般消費財需要は非常に厳しい状況であり、また感染収束の見通しはワクチンの接種状況や変異株の出現等依然予測は困難な状況であった。

タオル業界については新型コロナウイルスの感染拡大防止に対する対策の影響等により法人需要の低迷と個人消費の不振が続き、一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られなかった。また綿糸価格の高止まり、原油高による副資材・経費等の高騰による影響が懸念される状況であった。

国内生産量は令和2年度に20%超の大幅な減産となり令和3年度も2.1%の減産となった。また輸入量は約2.6%増加し、輸入浸透率は81.8%となり増加傾向にある。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

2. 事業報告

(1) 検査事業

事業所数が微減傾向にあり、生産量が大幅な減産状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図った結果、検査数量は令和2年度実績3,328千kgに対して令和3年度実績3,982千kgで前年度対比19.7%の増加となった。

検査数量及び検査手数料

項目	令和2年度		令和3年度		前年度対比 (数量)	構 成 比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タ オ ル	kg 3,197,013	円 4,795,547	kg 3,861,798	円 5,792,706	% 20.8	% 97.0
タオル製品	130,730	196100	120,564	180,850	-7.8	3.0
そ の 他	0	0	0	0	-	-
合 計	3,327,743	4,991,647	3,982,362	5,973,556	19.7	100

(消費税込 6,570,912)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、令和2年度実績61,394点に対して令和3年度実績は、60,304点で前年度対比1.8%減少、金額では0.1%の微増となった。

今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験需要やタオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着していたが新規製品数の減少が前年度より継続し需要の回復には至らなかった。

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		令和2年度		令和3年度		試験数の 前年度対比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染色堅牢度	洗濯	点 7,111	円 3,862,310	点 7,018	円 3,833,700	% -1.3	% 11.6
	摩擦	14,028	4,268,830	13,392	4,111,200	-4.5	22.2
	汗	7,045	5,866,310	6,829	5,722,500	-3.1	11.3
	耐光	7,392	7,089,780	6,993	6,733,700	-5.4	11.6
	汗耐光	75	162,000	11	26,000	-85.3	0.1
小 計		35,651	21,249,230	34,243	20,427,100	-3.9	56.8
引張強さ		2,991	4,472,700	2,948	4,474,500	-1.4	4.9
破裂強さ		1,480	1,463,900	1,524	1,526,400	3.0	2.5
引裂強さ		21	28,600	36	49,400	71.4	0.1
パイル保持性		1,544	3,692,880	1,663	4,009,200	7.7	2.7
吸水性		6,031	1,957,740	6,309	2,044,100	4.6	10.5
脱毛率		1,906	2,467,270	1,828	2,389,400	-4.1	3.0
寸法変化率		1,634	2,125,470	1,716	2,279,300	5.0	2.8
実用洗濯性		410	493,700	464	560,800	13.2	0.8
ホルムアルデヒド		2,631	6,798,360	2,587	6,726,200	-1.7	4.3
繊維鑑別		818	410,000	780	390,000	-4.6	1.3
その他		6,277	9,594,043	6,206	9,938,737	-1.1	10.3
合 計		61,394	54,753,893	60,304	54,815,137	-1.8	100.0

(消費税込 60,296,651)

証明書発行件数は令和2年度実績3,909件に対して令和3年度実績3,871件と前年度対比1.0%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	令和2年度		令和3年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	件 3,909	円 1,248,200	件 3,871	円 1,266,700	% -1.0

(消費税込 1,393,370)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもあり、これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

令和3年度の苦情持ち込み件数は、19件（前年度26件）であり、一般用タオルが15件（前年度24件）、業務用タオルが4件（前年度2件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち5件、汚れ5件、2位が吸水4件であり、この3項目で全体の73.7%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

令和 3 年度 事 故 原 因 調 査 報 告 書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用							合 計											令 和 2 年 度				
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ		マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	合 計
1 毛羽落ち	4	1									5									0	4	1											5	9
2 パイル抜け						1					1									0				1									1	2
3 破れ											0	1		1						2	1			1									2	1
4 変退色		2									2									0	2												2	5
5 タオルの同一性											0									0													0	0
6 生地のスリップ											0									0													0	2
7 汚染											0									0													0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0									0													0	0
9 汚れ	2	3									5									0	2	3											5	5
10 吸水	1	1									2	2								2	1	3											4	0
11 湯が白濁											0									0													0	0
12 色泣き											0									0													0	0
13 ボーダー部分の収縮											0									0													0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0									0													0	0
15 外観											0									0													0	0
16 引張り											0									0													0	0
17 耐洗たく											0									0													0	0
18 ピリング											0									0													0	0
19 縮み											0									0													0	2
20 ほつれ											0									0													0	0
21 付着物											0									0													0	0
22 その他											0									0													0	0
合 計	7	7	0	0	0	0	1	0	0	0	15	0	3	0	0	1	0	0	0	4	7	10	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	19	26
令 和 2 年 度	10	9	0	0	2	1	2	0	0	0	24	1	0	0	1	0	0	0	0	2	11	9	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	26	

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は令和2年度実績70,109千枚に対して令和3年度実績72,201千枚で前年度対比3.0%の微増となったが、昨年から続くコロナ渦による需要の減少が大きく影響し、回復には至らなかった。

表示枚数

項目	令和2年度		令和3年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 68,024		千枚 70,326		% 3.4
タオル製品	356		286		-19.7
その他	1,729		1,589		-8.1
合計	70,109		72,201		3.0

項目	令和2年度		令和3年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 1,708	円 2,885,510	千枚 1,586	円 2,687,970	% -7.1
B(協会名表示)	23,662	33,366,617	27,503	40,675,306	16.2
C(その他)	44,739	44,545,784	43,112	40,823,185	-3.6
合計	70,109	80,797,911	72,201	84,186,461	3.0

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 47,699,607 C 44,905,515 合計 92,605,122)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、建物附属設備の老朽化が原因の4階の照明器具更新工事及びクッキングヒーター交換工事、2階の洗面台水栓器具修繕工事他施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

3. 事業収入及び支出

(1) 事業収入

事業収入は、予算額 189,440 千円に対して決算額 176,996 千円で達成率 93.4%であった。

(2) 事業支出

事業支出は、予算額 188,840 千円に対して決算額 179,640 千円であった。2,644 千円の損失となった。

4. 一般業務

(1) 役職員の増減

中四国検査所 事務職員 1 名減員 パート職員 1 名減員

(2) 人員構成表 別紙 2

(3) 事業所別人員配置表 別紙 3

(4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

(イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
3.6.21	中四国検査所 (WEB会議)	1. 令和2年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う理事3名の選任について

(ロ) 監査

3.5.26	中四国検査所 (WEB会議)	1. 令和2年度事業報告書、決算書について (事前監査 3.5.11 中四国検査所) (事前監査 3.5.19 大阪検査所)
--------	-------------------	--

(ハ) 理事会

3.5.26	中四国検査所 (WEB会議)	1. 令和2年度事業報告書、決算書について 2. 令和3年度定時評議員会の日程について
3.11.21	中四国検査所	1. 令和3年度臨時評議員会開催について

- 4.3.23 中 四 国 検 査 所 (WEB会議)
1. 令和4年度事業計画及び収支予算案について
 2. 令和3年度決算書等に関する監査及び令和4年度第1回理事会開催日程について

(二) 検査所内打ち合わせ会

・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。

・中四国検査所においてISOマネージメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオールブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオール委員会等への出席)

5. 届出事項

項 目	届出年月日
令和2年度事業報告書及び決算書の提出について	3. 6 . 2 2

別紙2 人員構成表

項目			性別	令和2年度末 現在	減員	増員	令和3年度末 現在
職別							
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
		非常勤	男	1	—	—	1
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	3	—	—	3
技術職員			女	3	—	—	3
事務職員			女	3	1	—	2
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	2	1	—	1
合計				16	2	—	14

別紙3 事業所別人員配置表

(令和3年度末現在)

事業所別		本部	大阪検査所	中四国検査所	計
職別					
役員		2	1	2	5
顧問		—	—	—	—
技術職員		—	—	6	6
事務職員		—	—	2	2
嘱託		—	—	—	—
パート		—	—	1	1
合計		2	1	11	14

注：本部の役員2名は監事である。

注：中四国検査所にて令和4年3月15日付事務職員1名パート職員1名退職